

No.6	事業名	管理諸室等空調設備工事事業	担当課	学校施設課
【事業概要】				
石川小学校の普通教室等を対象に空調設備設置工事を実施する。また、鶴南小学校の管理諸室空調設備の更新工事を実施する。				
【目的】				
小学校の教育環境の向上と教職員の執務環境の改善を図るために、普通教室及び管理諸室等に空調設備を設置する。				
【平成22年度実施内容】				
(1) 石川小学校空調設備改修工事				
児童の教育環境の向上を図るため、18の普通教室（1階9教室、2階9教室）に、天吊り型の空調設備を設置した。				
(2) 鶴南小学校管理諸室空調設備工事				
管理諸室等（職員室、保健室、図工室）の空調設備が老朽化しているため、天井埋め込み式の空調設備の更新を行った。				
【効果・成果】				
(1) 教育環境の向上				
(2) 教職員の執務環境の向上				
(3) 児童の健康状態の適正管理などが図られた。				
【課題・問題点（内部評価）】				
今後は普通教室への空調設置について、事業方法の検討を図る必要がある。また、既存設備の老朽化に対する対策も必要				
【課題解決の具体的方法】				
未整備校及び管理諸室の空調の老朽化が進んでいる学校施設については、十分な調査を行い、学校施設環境整備事業として計画的に実施する。				
H22年度設置済み 小学校6校、中学校4校、特別支援学校1校				
今後の計画 H24年度 中学校15校 H25年度 小学校15校 H26年度 小学校14校				

■外部評価員からいただいた主なご意見

1. 事業が目的を実現するための内容となっているか

- 物的条件整備の一つとして適切

2. 事業の効果・成果が適切なものか

- 物的条件整備の一つとして適切

3. 課題・問題点の捉え方は適切か

- 今後、学校施設環境整備事業として計画的に実施していくとのことで、適切であると思われる。
- 全校への展開を踏まえての現状と考えると良い。

4. 課題解決の具体的方法は適切か

- 全校の各教室への展開実現をお願いしたい。

5. 総合的な感想（アドバイス）

- 空調の設置及び整備について、その必要性は高い。しかし、ハード面の整備計画だけでなく、エネルギー消費とのかかわりで「節電」の必要が指摘される中、ソフト面として、どのように活用していくかについて検討する必要があろう。
- ソーラーシステムを活用してはどうか。空調を動かせる程度の出力を確保して節電効果を高めたい。